



こんにちは

村田 けい子 です

2020.10.2

No.271

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56) 2868

核兵器禁止条約、発効までにあと4か国 核兵器の保有すら違法に！ 日本政府はどうする！！



マレーシア政府は28日、核兵器禁止条約を正式に批准する手続きを30日に行うと発表。マレーシアが国連に批准書を寄託すれば、条約発効に必要な50カ国まであと4カ国となります。

マレーシア外務省は発表にあたり、「マレーシアは核兵器禁止条約への参加により、目標である核兵器のない世界に貢献する」と表明しました。

東南アジアではラオス、タイ、ベトナムが同条約を批准済み。フィリピンのドゥテルテ大統領も23日の国連総会演説で「核戦争がもたらす死を正当化できる理由は何もない」とのべ、「上院に条約批准を要請した」と明らかにしました。

唯一の戦争被爆国でありながら、アメリカの顔色を窺って禁止条約に賛同できない日本。すっかりアメリカに呪縛を掛けられて抜け出すことができません。

次の総選挙で、「核兵器禁止条約を批准する政府」、当たり前判断ができる政府にとりかえましょう。



「政権交代を必ず」の決意、共産党も含む野党連合政権に。

すでに全国市民連合が4分野15項目の政策要望書を各野党に提出。「政権交代」にむけた共闘が大きく発展しています。10月3日には東信地域の市民連合と野党とが懇談する会議が開かれます。タダ一人決まっていな「長野3区」の統一候補擁立決定のための市民と野党の会合が行われます。

小池晃書記局長は「次の総選挙は、政権交代を必ず勝ち取ると野党としてはっきり目標にすえてたたかう必要がある。さらに日本共産党を含めた野党連合政権にふみきることが大事なポイントになる」と強調し、この二つを腹を据えて宣言し、市民連合の要望書を踏まえた政権公約

をつくるのが国民の支持を広げるには必要だと語っています。「新しい政治に変えてほしい」という市民の熱い思いにこたえるチャンスがやってきます。

「梅雑炊400円」！



味と値段で勝負！経営努力がうかがえます。

議会中もお世話になる兜巾亭(ときんてい)なんと四百円で食べられます。

開店当時から、値段はそのまま！



イワシ雲 羊雲へ

よく晴れた秋空いっぱい広がる秋の雲。イワシ雲です。サバの模様のようにぼやけて行って羊のようなモコモコ雲に代わります。

秋の空を見上げていると、気分が爽快になります。ブドウやナス・トマトの作物を目の前にして、栗・ブドウ・プルーン・漬物でお茶を飲む。贅沢なひと時です。

今週のパチリ

青空の下「女神の里たてしなカラオケ歌謡祭」盛大に



コロナ禍でイベントが軒並み中止になる中、農ん喜村ではカラオケ歌謡祭が行われ、60人の住民が自慢ののどを披露しました。90歳の男性、ドレスやお着物姿などステージ衣装も華やかに、ドラマチックに、また切々と歌い上げ、歌自慢の熱演が感動を呼びました。



私もギターとのデュオで参加。会場には多くのお店が並び、五無齋研究会も参加。巨大カボチャが目を引きました。お子さんが喜ぶだろうからとなんとザリガニも登場。子どもたちが恐る恐る触っていました。



露店商や参加者の中には、小諸・御代田・木曾町から来られた方も。参加者の中には御代田からの方も。「こうしたイベントで多くの人と会えるのは嬉しい」「元気が出る」と大好評でした。



「立科っていいね」と言われ嬉しかったです。



失業対策給付金の申し込み締め切り、「12月末」に延長

現場の切実な声と結んだ国会の論戦が、政治家の動きが政治を動かしましたが、引き続き新しい政策の充実に向けてがんばります。



国会は閉会中ですが、いくつかの委員会では「閉会中審査」が行われています。私は9月2日、予算委員会の閉会中審査で質問しました。
新型コロナウイルスの影響で解雇や雇止めが6万人を超える深刻な事態。政府は「失業対策給付金」制度を設けましたが、5400億円の予算があるのに3%程度しか支給されていません。しかも4〜5月分の申請の期限が9月末で締め切られることになっていました。

身近な野菜で作る おもてなしの一品

10/21(水)9:30~12:00

ふるさと交流館

- ・野菜の包み揚げ・ガンツキの調理実習。
 - ・本格的な一品が登場。どなたでもおいでください。
- エプロン・マスク 参加費1,000円



主催：ザ・笑(ショウ)タイム
☎090・9144.8534 村田

私は「せつかく予算を組んだのに数%しか支給されていない。制度が知られていないからだ。周知徹底すべき」
「最も影響が深刻だった4〜5月分について9月末で締め切るのには許されない。期限を延長せよ」と迫りました。
答弁に立った加藤厚労大臣は、その時は明言を避けましたが、9月25日、厚労省が「9月末の期限を12月末まで延長する」と発表しました。
9月30日

報告 藤野やすふみ衆議院議員